

学校への用務員業務委託で清掃効率を向上する リンレイ 静電誘導式スプレーヤー SHS e-Spray

民間のノウハウで清潔な教育環境づくりをサポート、先生の時間に余裕を

【ウィルス対策で増える先生の負担】

学校の先生の働き方改革がとえられているが、環境衛生の維持やウィルス対策の除菌などの作業が増え、その負担は増している。文部科学省が全国 1,790 の教育委員会等に行った調査*によると、94%以上の小中学校で先生の勤務時間「増」に作用する教員による清掃・除菌作業などがおこなわれている。

*「令和2年度 教育委員会における学校の働き方改革のための取組状況調査」【概要結果】文部科学省

これに対応するため、保護者が作業を手伝ったり、国が導入して校務を補助するスクール・サポート・スタッフによる除菌・ウィルス除去などで先生の負担軽減がはかられている。また、地方自治体によっては用務員の業務の民間委託が行われ、校内の環境整備や対策にあたることも増えている。

公立学校の用務員は従来、地方公務員として校内の清掃、設備管理などを行っていたが、人手不足や高齢化により、ビルメンテナンス業や労働者派遣業など民間事業者への委託も増えている。



【業務委託の用務員の仕事とは】

株式会社リンレイの関連会社、株式会社リンレイサービスは、都内の区立、市立の小中学校などの用務員業務を請け負い、現在約 280 名を常駐させて校舎内外の清掃、樹木の剪定、草刈り、消耗品の交換、カギ開閉などの施設管理をおこなっている。同社の CS 事業本部学校事業部の担当エリアマネージャーは、用務員が常駐して清掃することで、比較的短期間で校内がきれいになったという声を学校側から聞いている。

【リンレイの静電誘導式スプレーヤー SHS e-Spray を採用】

リンレイサービスが業務を請負う都内の小学校ひとつでは、用務員の勤務時間は午前 7 時から午後 4 時までと、午前 8 時から午後 5 時までのシフト制で、一日あたり 3.5 名のシニアの男性が校内の清掃控室を拠点に業務にあたっている。

ここでは、2021 年 9 月よりリンレイの静電誘導式スプレーヤー SHS e-Spray と R-SHS ハイジェニック除菌消臭剤を採用し、トイレの便器、階段の手すり、ドアノブなど除菌作業の効率化をはかっている。

SHS e-Spray は、帯電した霧状の液剤を対象物の表面に均一に付着させることができる噴霧器で、対象物の奥まったところや裏側まで包むように噴霧でき、バッテリー式なので機動性がよく、作業効率を向上させることができる。

【校内清掃での SHS e-Spray の使われ方と効率性】

SHS e-Spray は、用務員が行う校内清掃のうち、トイレ便器、階段手すり、ドアノブ、スイッチ、水道のハンドルなどに使用され、噴霧後の拭き取りもなされている。

児童がほぼ下校した午後 3 時 30 分からの 1 時間に 2 名でおこなうトイレの巡回清掃の際、便器清掃後に e-Spray で R-SHS ハイジェニック除菌消臭剤を噴霧している。以前はトイレに入ると臭いがするという声を聞いたが、2 ヶ月間ほど毎日噴霧した結果、臭いも抑えられたので、現在、職員トイレは 1 日 1 回、児童用トイレは 2 日に 1 回噴霧している。

同校に派遣されて 4 年目の現場責任者は、SHS e-Spray のメリットとして、液剤がミスト状で噴霧量も限られるので、和式トイレの床が濡れず、作業後すぐにトイレの利用者があっても靴が濡れることがない。1L の液剤タンクの容量も 1 回の作業には十分で、充電の持ちもよく使いやすい。R-SHS ハイジェニック除菌消臭剤も、薄めず原液で使用できるので手間が掛からない、などを挙げている。

アルコールでの拭き取りと併用しているが、機動性がある SHS e-Spray は階段などでの移動もしやすく、さきに広く液剤を吹き付けておいて拭き上げることで、全体として作業時間が 15%程度短縮できたという。

教室内の毎日の清掃は基本的に児童が行い、教室と音楽室などの特別室の除菌作業は先生がアルコールでの手拭き作業を行っている。



【民間ノウハウで清潔な教育環境づくりをサポート、先生の時間に余裕を】

学校によって用務員のおこなう清掃の範囲はことなり、教室内の除菌作業の依頼もあるので、同社は清掃業務委託仕様書の範囲で対応している。子供たちの邪魔にならないのが学校清掃のポイントなので、時間帯を選び、予定されていた作業でも天候や行事により組み替えるなど、オフィスや商業施設の清掃よりも柔軟な対応が求められている。

民間企業から派遣された用務員が作業を行うため、使用するケミカルやマシンの安全性とともに、清掃作業の効率性も求められるようになり、ビルメンテナンス事業者のもつノウハウを活用する場面が学校清掃でもさらに増えると思われる。

小中学校の職員室の明かりが夜遅くまで灯っていることをよく見かけるが、業務委託や清掃効率を上げる製品を通じ、先生が児童・生徒に向い合う時間と、すこしでも心の余裕をもてるようリンレイグループは支援したいと考えている。

【製品紹介】 静電誘導式スプレーヤー「SHS e-Spray」

静電気で液剤を帯電させる SHS e-Spray は、液剤がすみずみまで行き渡り、通常では届きにくい場所にも噴霧できる。帯電した霧粒がものに引かれる力は重力よりも強く、床に落ちずにものの表面に付着する。



静電誘導式スプレーヤー SHS e-Spray 本体



リチウムイオンバッテリー（黒色）を装着

◆製品カタログ PDF はこちらからダウンロード

[e-spray.pdf \(rinrei.co.jp\)](https://rinrei.co.jp/e-spray.pdf)

*本製品で噴霧する液剤は使用法と安全に関する指示に従い、手袋、マスク、ゴーグルなど適切な保護具を着用してください

*アルコール、次亜塩素酸水、次亜塩素酸ナトリウムの噴霧はおこなわないでください

*液剤、対象物によっては変色等の可能性がありますので、目立たない箇所での試し吹き、噴霧後拭き取りも必要です

◆製品のおもな仕様

製品名	SHS e-Spray 〔エスエイチエス イースプレー〕
タンク容量	1.0L
噴霧時間（タンクが空になるまで）	約 13 分
稼働時間 / 充電時間	約 4 時間 / 約 1.5 時間
バッテリー	リチウムイオンバッテリー 18V 2Ah
寸法（L x W x H）	417 x 90 x 280mm
本体重量	本体：1.3kg / バッテリー：0.4kg 総重量（タンク満水時）：2.7kg
標準付属品	本体、リチウムイオンバッテリー、充電器 ノズル 1 種類、ショルダーベルト、ポータブルケース
標準価格（税別）	270,000 円

【製品紹介動画】

SHSe-spray 静電誘導 201221



導入事例 「幼稚園・保育園の噴霧作業を手早くできる
リンレイ SHS e-Spray 導入レポート」

<https://www.youtube.com/watch?v=iQK2Wl9WnII>

紹介動画は上記 URL または左記 QR コードからご覧ください



◆ リンレイ「SHS：ソーシャル・ハイジェニックシステム」

リンレイは、医療機関での衛生管理を通じ、清潔かつ快適な環境整備のノウハウを有しており、これを公共・商業施設、オフィス、ホテルなどの施設管理に活かす「リンレイ ソーシャルハイジェニックシステム」を提唱しています。

SHS e-Spray もこの一環で、入り組んだ場所への噴霧作業を手早く簡単に行うことでお客様や働く方に安全、安心な環境を提供します。



◆ 噴霧するだけで除菌・消臭がワンステップ「R-SHS ハイジェニック除菌消臭剤」

- アルキルアミンオキシド 0.05%配合
- 安心、安全なノンアルコールタイプ
- 天然物由来消臭剤配合（柿抽出物）
- 無香料 18L/箱

*すべての細菌、ウィルスを除去できるわけではありません

*噴霧後の拭き取りが必要な場合があります

◆ 会社概要

商号： 株式会社リンレイ
代表者： 代表取締役社長 鈴木 信也
所在地： 〒104-0061 東京都中央区銀座
4-10-13
設立： 1944 年 9 月 25 日
事業内容： 業務用・家庭用・自動車用・工業用
ワックス、高機能コーティング剤
及び洗剤等の衛生管理製品の研究
・開発、製造・販売
業務用清掃機器の製造・販売、
業務提携による清掃機器の輸入販売
資本金： 1 億円
URL： <https://www.rinrei.co.jp>

商号： 株式会社リンレイサービス
代表者： 代表取締役社長 中上 孝文
所在地： 東京都中央区日本橋人形町二丁目
25 番 13 号リンレイ日本橋ビル
設立 1959 年 3 月 13 日
事業内容： 建物の清掃および建築設備管理業務
施設の警備および駐車場管理
企業および官公庁受付案内業務、
電話交換業務の請負、その他各種
業務請負業務
労働者派遣事業 ほか
URL： <https://rinrei-service.co.jp/>

【製品の購入、販売店に関するお問い合わせ先】

株式会社リンレイ 業務製品事業部 Tel: 03-3543-2281
HP URL: <https://www.rinrei.co.jp>

【本資料、製品に関するお問い合わせ先】

株式会社リンレイ マーケティング本部 EC・デジタル推進 G 小宮
Tel: 03-3543-2281 / Email: komiya.m@rinrei.co.jp